

■ C S R 地域への貢献と、社会的責任の明確化について

<目的> 地域志向 C S R の仕組み（P D C A サイクル）を見直し、増収増益と地域貢献を経営の確固たる両軸とする。

<目標> C S R 実施報告書を作成し、ステークホルダーに周知する。

平成 29 年度							
類型	計画				実績		
	実施項目	評価基準	評価頻度	実施時期	実施状況	効果	対策
全ステークホルダー	C S R ビジョン、実施報告書の周知	広報の実施	1 年度	平成 30 年 3 月		良	業務改善
地域住民	毎月第一土曜日の清掃活動	地域貢献	毎月	毎月		良	地域貢献
地域住民	イベントなどへの募金活動	地域貢献	1 年度	その都度		否	業務改善
顧客	一年間の契約者のち、68.6%が横浜市在住	年度別入会者一覧	1 年度	平成 30 年 2 月		良	品質の保持
取引先	取引先の 72.2%が横浜市内の企業	年度別取引先一覧	1 年度	平成 30 年 2 月		良	地域経済の活性化
従業員	就業規則を作成し、労働条件を統一的に規律	就業基礎	1 年度	平成 30 年 2 月		良	平等な雇用
地域社会	高齢者向けの交流イベントの開催	イベント報告等	1 年度	毎月		良	地域社会との信頼関係
地域社会	直近 3 期以内に黒字である	決算報告書	1 年度	平成 30 年 2 月		良	健全な経営
顧客	お客様相談窓口の設置	ホームページ等	1 年度	平成 30 年 2 月		良	健全な経営
従業員	個人情報保護法及び関連する法律について確認	勉強会の実施	1 年度	平成 29 年 7 月		良	情報の漏洩等
従業員	C S R 実施計画についての実施状況確認	C S R マネジメント会議	1 年度	平成 29 年 8 月 平成 30 年 2 月		良	業務の改善

平成 30 年 3 月 15 日作成